

支援事業

紹介し
ます

「興味はあるけど
初期投資が・・・」
「就農のサポートをしたい！
でもどうしたら・・・」

こんな悩み、ありませんか？
現在利用できる、就農希望者の皆
さんと農家の皆さんを支援するた
めの事業を紹介します。交付要件
などの詳細は、市ホー
ムページを確認してく
ださい。



農業次世代人材投資事業

【準備型】

県農業大学校などで研修を行
う就農希望者に最長2年間、最大
150万円/年を交付します。

▶対象 前年の世帯所得が600万
円以下で、研修終了後の就農が
確実に見込まれる人

【経営開始型】

新規就農者に、農業経営が安定
するまでの最長5年間、投資資金
を交付します(初年度は150万円)。

▶対象 前年の世帯所得が600万
円以下で、地域の担い手として
期待される人

おためしファーマー事業

「何から始めたら…」[本格的に
農業の勉強をしたいけど、まずは
体験したいな…]などで悩んでい
る人向けの農業研修事業です。

働きながらできるプログラムも
組めるので、「農業とは何か」を知
るところから始めましょう。

▶内容
2カ月～1年間の実地研修
※最低月4日、1日4時間以上。
※研修対象の農作物は応相談。
▶その他 研修を受け入れる農業
者には負担を軽減するための研
修費を支給します

▶申し込み・問い合わせ
農務畜産課
☎0287(62)7032



朝の木農園の作業中の1コマをパシャリ

朝の木農園
代表 榎本 洋平さん(高林 30歳)

経営開始型の支援事業を受けながら就農5
年目を迎える朝の木農園(高林)の榎本洋平さん。
現在は、家族4人とパート従業員2人でブ
ロccoli、トウモロコシ、ナス、ニンジン
などを生産しています。

「本市へ先に移住していた母親から『農業を
一緒にやらないか』と誘われた」と就農のきつ
かけを話してくれた洋平さん。大学時代は農
学部で微生物研究をしていたこともあり、学
んだ知識を生かそうと、移住して就農するこ
とを決意したそうです。

支援事業を利用した感想は「農業は少な
からず初期投資が必要です。補助金は、就農の
手助けになります」と話してくれました。

今は志を共にする仲間とともに農業にやり
がいを感じているようで、「農家同士のつな
がり」は大切。仲間が手助けしてくれたから
ここまでやってこれました。これからは次の
世代にアドバイスして、自分が受けた恩を返
していきたいです」と、新規就農者へのサポ
ートにも取り組んでいく予定です。



定植前のブロッコリーの苗
は、種から育てるこだわり



手塩にかけて育てたブロッ
コリーの定植

家族で移住

家族で就農



1 遅澤さんと研修生の野川龍弥さん(20歳) 2 遅澤さんが培った技術を日々吸収している 3 4 5 雇用を生み出すために1年中作物を生産している遅澤さん。冬の主力はトウガラシ 6 研修生にとってはなかなか勉強する機会のない農機具の扱いも学ぶ

「娘はいるんだけど、農業はやらな
いようにするために、自分が何と
かしないとね」と研修生を受け入れ
る意義を話してくれました。
一方で、先祖代々受け継いできた
農地を守りながら営農している遅澤
さんにも後継者問題がありました。

「研修生を受け入れられている遅澤さん
は「生活の質を高めたくて、農業を
やりたい人は増えてきている印象」
があるそう。「農業をやるとい
うことは、その地域に根付くとい
うこと。地域での暮らし方だったり、人との
接し方だったりね。そういう意味で
は就農ってハードルは高いのもし
れないけど、身近に頼れる人がい
れば、何とかなると思うよ」と、や
りたい人が、やる人になるために必
要なことを話してくれました。

頼れる人を見つけよう

「何から始めたら…」[本格的に
農業の勉強をしたいけど、まずは
体験したいな…]などで悩んでい
る人向けの農業研修事業です。
働きながらできるプログラムも
組めるので、「農業とは何か」を知
るところから始めましょう。

地域のために「人」を育てる

米、ナス、トウガラシ、ネギを生
産している遅澤喜則さん。県の農業
士に認定され、本市を代表する農業
者の一人です。就農を目指す人には
「自分がやれることはやってあげた
い」との思いから、これまで3人
の農業研修生を受け入れてきまし
た。「雇用する場合は給料を支払
う代わりに、見合った結果を求めら
れますよ。でも研修生には、少し報
酬を支払いますが教えながら作業す
るので、時間もかかるし結果も求め
られません」と語ります。それでも、
「後継者がいない地域もある。廃れ
ないようにするために、自分が何と
かしないとね」と研修生を受け入れ
る意義を話してくれました。



農業研修生の受け入れをしている
遅澤喜則さん(西遅澤 60歳)

農業を始めてみよう！

農業を未来につなげていくために、新規就農者向けの支援事業があるほか、地域の農家さんもサポートしてくれています。皆さんも「農業」をやってみませんか？